

編集後記

平成 21 年度国際言語文化研究科公開講座「言葉と文化の国際交流」をベースに、このテーマに関心のある他の教員にも参加いただき、今年も『言語文化研究叢書』第 9 号を発行することができました。目次を見ても分かるように、12 本の論文は古今東西の国際交流における言語文化の諸相を照射した力作ぞろいで、読者を大いに啓発してくれるはずです。

『言語文化研究叢書』には、国際言語文化研究科の情報公開の一環として、電子版 <<http://www.lang.nagoya-u.ac.jp/proj/sosho/sosho.html>> がウェブ上にあり、そこでは掲載論文を PDF ファイルで読むことができます。それぞれの執筆者には電子メールなどで忌憚のない御意見をお寄せいただければ幸いです。

公開講座「言葉と文化の国際交流」の責任者を務められました吉村正和先生は、本年度をもちまして名古屋大学を定年で退官されます。定めとは申せ、先生の御退官は誠に残念です。私は、先生の名古屋大学に対する長年の御尽力に感謝すべく、本叢書の編集を引き受けさせていただきました。最後になりましたが、吉村先生の益々の御健康と御健筆を心よりお祈り申し上げます。

M.M.